

校長室からこんにちは

令和6年1月11日（木）



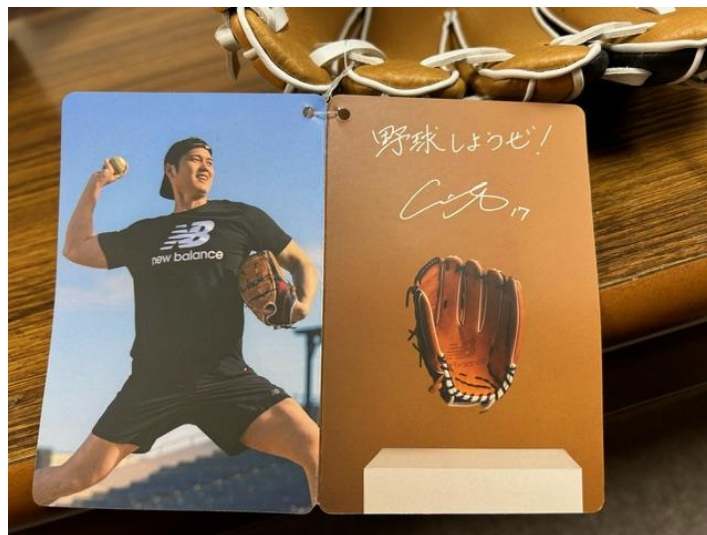
春よ来い

能登地方の震災や津波、羽田の事故など、新年そうそうから、心が痛むことが続きましたので、子供たちが不安になっていないか気になっていました。2学期に心配事があった場合や欠席連絡の内容によって、5日や9日にお電話をしたご家庭もあります。お留守の場合も多く、必ずしも子供と直接話げできたわけではありませんが、学年の教員で情報共有しながら、子供たちが笑顔で過ごせるよう対応してまいります。

さて、150周年の記念植樹のうち、プール上のフェンス沿いに植えた紅梅白梅が、早くもかわいらしいつぼみを膨らませています。春ももうすぐそこです。その前に、大事なまとめの3学期が充実するようがんばります。

大谷翔平選手からグローブのプレゼントが届きました。

日本で希望する小学校に大谷さんからプレゼントされたグローブが3つ届きました。軽くて、小さいサイズと大きいサイズ、左利き用もあります。昨日子供たちには始業式で届いたことを伝え、来週の月曜日にお披露目とともに、各教室に回したいと思っています。給食のパンパシャタイム同様、子供たちのタブレットで写真をとったり手にはめたりしてもらいたいと思います。そのあと、キャッチボールができないか、考えていきます。気になったのは、グローブをはめたことがない、キャッチボールをしたことがないという子供がたくさんいることです。これをきっかけに、野球を通して運動に慣れ親しんでほしいと思います。ご覧になりたい保護者の方もいらっしゃると思いますので、学校公開の日に展示する方法を考えています。



大谷さんから以下のメッセージが届いていましたので、お知らせします

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。
貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平